

海外短信



～ドイツ～

ドイツといえばアルトビール!

ニチアス株式会社

☺☺☺☺ (HP 寄稿通算回数)

NICHIAS AUTOPARTS EUROPE GmbH はドイツ/デュッセルドルフに今年 2017 年 1 月に新設したばかりの営業拠点で、製造拠点である NICHIAS AUTOPARTS EUROPE a. s. (チェコ/マイクロフ) と連携し、ヨーロッパ地域全域を担当して、自動車用シール材を中心に販売活動を行っています。

まだまだ小さい組織ではありますが、ヨーロッパでのビジネス拡大に向けて日々努力しております。

さて、ドイツといえばアルトビールが非常に有名です。

デュッセルドルフにはいくつも有名なブリュワリー（醸造所）がありますが、その中でも Uerige と Schumacher は最も伝統があり、人気があります。



【デュッセルドルフ旧市街にある Uerige の様子】

写真はデュッセルドルフ旧市街にある Uerige の様子ですが、天気がいい土曜日は、ほぼ毎週、お店の表にも人が溢れ皆アルトビアを楽しんでいます。

アルトビアは 200ml～250ml の比較的小さな細長いグラスで飲まれます。

どこのブリュワリーでも木製の樽をちょっと高い台の上に置き、重力を利用してその小さなグラスにビールを注ぎます。

店員は丸い盆の上に載せられるだけのグラスを載せ、自分の持ち場のテーブルをウロウロ回り、空いたグラスを回収し、何も言わずに新しいグラスを置いていきます。

ビールが半分くらい残っていてもどんどん新しいグラスが追加され、追加する毎に右写真のようにコースターに店員が鉛筆で線を引き、これが最終的にはお会計の伝票になります。



【アルトビールとコースター】

これ以上飲まない場合はコースターをグラスの上に置くと新しいグラスは来ませんが、このルールを知らないとどんどん勝手に新しいグラスを追加されるので、ドイツでアルトビアを楽しむ際にはお気をつけください!

また日本では考えられませんが、ドイツでは純粋にビールを飲み、ブリュワリーに来る人が多くおり、食べ物は一切頼まずにひたすらビールだけを飲み続けるのが主流のスタイルです。